

英語を楽しく

No.355

☆No.354 の続き

「未来を表すために未来形があるのに、なぜ、現在形で未来を表す？」

① 未来を表すために未来形を使う文

② 現在形で未来を表す文

は、違うことはNo.354 で少し述べました。

I will visit the USA



・未来形は「will」使う。

中学校で、will は意思を表す単語で、『～しましょう』と未来についての今の気持ちを表す。」と教えられました。

そのとき、

「未来のことなので、気持ちが変わってしないこともある。」

とは教えられていないと思います。

will は、意思を表しますが、必ず、実現する・させるとは限らないのです。

その点、現在形は、

「日常していることは、明日もする、明後日もする・毎日する・・・ということ

ですから、未来のことを約束されたようなものです。

そこで、未来形の未来と現在形の未来との違いは、

未来形の未来 ⇒ するつもりであってもしない、できないかもしれない

現在形の未来 ⇒ 確実に実行する

ということです。

あなたが、仲良しのお友達に、彼と結婚することを報告するときは、どっちを使うと「おめでとう。」と言って心からよろこんでくれますか？

① “He will marry me.” 「彼は、私と結婚するでしょう。」

② “He marries me.” 「彼は、私と結婚する。」

もちろん、②ですね。

だって、「絶対に結婚する」といっていますから。

は、be going to を使って

③ “He is going to marry me.”

と言ったらどうでしょうか。

これについてはNo.356 でお答えします。